



①地すべしとけ何	2		
一崩壊や土石	一崩壊や土石流との違いについて一		
地すべり	崩壊	土石流	
特定の地質または地 質構造で多く発生	地質との関連は少ない	地質との関連は少ない	
粘土をすべり面とし て滑動する	固結度の弱い地層や亀 裂が発達した岩盤	崩壊土砂や河床礫が移動 して発生	
5~30 [°] の緩斜面で 発生	30°以上の急傾斜地に 多く発生	渓床勾配15~20°以上で 発生し、堆積部の元地形 の勾配は2~12°	
継続性、再発性	突発性	突発性、再発生	
0.01~10mm/日と速 度は小さい	10mm/日以上で、速度 は極めて大きい	流速10~20m/秒	
すべり面勾配 10~25	崩壊面勾配 30~60°		
		資料p.1	

地すべりの定義
①她すべり等防止法:
「地すべりとは、土地の一部が地下水等に起因してすべる現象又は つれに供って移動する現象。
「特別な地質条件のもとで、特別の 地すべり転土 を作りなから基盤 の岩石を含めた 地塊 がすべる現象」
③谷口敏雄: 「地すべりとは、山地、丘陵における傾斜地で <u>論境の一部</u> が下層の
すべり面の滑材の助けを借りて重力の作用により滑動する現象」 ④本谷西彦:
「地すべりは、マスムープメントの一種で、斜面を構成する物質が、
なんらかの原因によって、料面上でのハウンスを失い、 場所を乗う なから、重力の作用によって下方、又は外方へ滑動(すべり)する
現象」
No. at a





































































































































































